

お客様各位

釧路信用金庫

平成 22 年度地域密着型金融の取組状況について

平成 22 年度地域密着型金融の取組状況について以下のとおりご報告いたします。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 創業・新事業支援

- ・ 新規創業支援について、全店で取扱は 36 件、411 百万円の実績となりました。
- ・ 新事業展開での支援では①水産加工機械製造業者がその技術力や開発力等のノウハウを活かして農産物の冷却機械（アイス・インジェクション・システム）の製造を開始した際のアドバイス②今後の受注減少を見越して新たに小規模多機能型介護事業を開始した飼料製造機械のメンテナンス業者への新規事業計画策定支援等③水産加工品の卸売業者が、自社の仕入ルートを活かして中国向け乾燥ナマコの製造・販売事業会社を設立した際の事業計画策定支援等のアドバイス④障がい者・生活保護受給者等への就労支援事業等への取組に伴うアドバイスの事例があり、いずれも金融支援を行っております。
- ・ 平成 22 年度におきましても、地元商工会議所と連携した無担保・第三者保証人不要の制度資金「釧路活性化貸付」の取組を継続実施いたしました。
〈22 年度末残高 15 件 11 百万円〉

(2) 経営改善支援

- ・ 企業支援グループと営業店が連携した企業支援活動
企業支援リストアップ先数 35 件 債務者区分ランクアップ先実績 3 件 ランク維持 25 件
審査部に設置されている企業支援グループや営業店が中心となり計画進捗状況の管理や経営アドバイスをっており、支援対象企業 35 先のうち約 3 割の 10 先において収益面の改善を図ることができました。

(3) 事業再生支援

- ・ 中小企業再生協議会の活用等
中小企業再生協議会とは個別の案件のほか、個別相談会における情報交換などにより連携を深めております。また、事業再生手法の研究および事業再生に向けた的確なアドバイスができる人材の育成にも努めております。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

(1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組

- ・ 経営改善資金「アシスト」および信用保証協会付スコアリングモデル融資「中小企業無担保クイック融資(たんぼぼ資金)」の継続的な取組

〈23年3月末残高〉

アシスト	取扱件数	22件	融資残高	35百万円
たんぼぼ資金	取扱件数	190件	融資残高	1,170百万円

たんぼぼ資金に関しては平成22年度で制度終了となりましたが、上記のとおり多数の取扱があり、融資先企業の資金繰り安定及び設備投資促進に繋がっております。

- ・ 流動資産担保融資(ABL)の継続的な取組

〈23年3月末実績〉 4先 83百万円(当座貸越極度額)

- ・ 農業者向け融資「アグリ・パワー」の発売

当金庫では農業分野への融資取組みに力を入れており、農業経営アドバイザーの育成と共に農業者向け融資商品の開発を行い、新たな資金調達手法や資金繰り提案などを行っています。

- ・ 私募債発行の支援、引受け

私募債による資金調達ニーズのあるお取引先に対し、発行の手続きから私募債の引受けまで行いました。

〈22年度実績〉 1先 100百万円

(2) 「目利き機能」の発揮に向けた取組

- ・ 企業を的確に評価する「目利き力」の向上のため各種資格取得者の育成を行い、職員向けに実施のOJTのほか、外部研修への参加などを行いました。

- ① 農業経営アドバイザーの育成(22年度取得者3名:累計4名)
- ② 中小企業診断士の育成(22年度取得者1名:累計4名)
- ③ 審査トレーニーの実施
- ④ 信用保証協会1日研修への参加

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

(1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組

- ・ 釧路公立大学「スマーターフィッシュプロジェクト」への参画

最新のIT技術と高速物流による「トレーサビリティ」「高鮮度」で釧路産鮮魚の付加価値を高めて地域活性化を目指す本プロジェクトに、地域情報を有する地域金融機関の立場で参画し意見交換しています。

- ・ 釧路産業クラスター創造研究会への参画

「産学官金」のネットワークを活用し、地域の企業が互いの強みを持ち寄り有機的に連携して新事業等に取組む本研究会に継続的に参画し、金融機関の立場から様々な支援を行っています。

- ・ 釧路総合振興局「くしろブランド創造検討委員会」への委員派遣
釧路管内の自然環境や農水産物などの豊かな地域資源を魅力ある「地域ブランド」に育て全国に発信し、地域としての魅力を高めることを目的とした本委員会に委員を派遣し、地域ブランドコンセプト作りに貢献しています。
- ・ 北海道経済産業局「知的財産経営支援モデル調査事業」への支援人材派遣
企業が保有する知的財産権の持つ価値を認識し、それを戦略的にビジネスに活かす取組みを支援する同事業に支援人材を派遣し、支援しています。

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

- ・ 「釧路しんきん地域貢献助成制度」の取組
昭和60年に、創業60周年記念事業の一つとして地元への感謝と地域の産業・経済・文化の振興と発展を願い、「釧路しんきん地域振興基金」を設立、その後名称も改められ、下記奨励賞を設け表彰し、助成金を贈呈する助成制度を継続実施しております。

【新技術奨励賞】

新技術部門として優れた技術サービスなどを事業化させた団体

【地域貢献奨励賞】

地域貢献部門として地域と社会の活性化を目指した街づくりや教育・文化の振興、あるいは自然環境の保護、社会福祉の向上等の活動を行った団体

〈平成22年度釧路しんきん地域貢献助成制度 表彰者〉

◆新技術奨励賞

- ① KCMエンジニアリング 株式会社

◆地域貢献奨励賞

- ① くしろ椎名豊 JAZZ CLUB
- ② どんぐりの森友の会
- ③ 釧路演劇集団
- ④ 劇団 東風（とんふう）

- ・ 金融教育講座の取組

この地域で生まれ育った当金庫はその責務の一つとして、次代を担う若年層を対象に「金融教育講座」の取組を実践しております。

この講座は一般的な経済・金融の解説の他、地元経済の理解や多重債務問題など金融問題にも触れ、社会問題となっている金融犯罪などから身を守って欲しいという願いなどが込められております。

〈平成22年実施校〉

釧路公立大学 「金融教育講座」 実施日 平成22年10月25日

釧路短期大学 「地域経済と金融教育」 実施日 平成23年3月25日

- ・ 環境問題への取組 「環境バイオマスセミナーin釧路」の主催

釧路地域にはバイオガス資源となる有機性廃棄物が豊富に存在しており、この地域特性を活かした産業創出の研究、支援することを目的としてバイオマス研修会を開催しました。

実施日 平成22年12月7日 参加者 120名程度

- ・ 食品開発・加工の支援 「食品加工技術普及セミナー」の開催
地域の経済と雇用に大きな役割を果たしている食品工業の振興に向け、道内食品企業の技術力の向上のために、地域資源を生かした付加価値の高い食品づくりの技術普及を目指した講座を開催するとともに、食品企業が抱える技術的課題の解決に向けた個別技術相談を実施しました。
実施日 平成22年11月9日 参加者 50名程度
- ・ 各種補助事業や助成金情報の提供及び支援
営業店と企業支援グループが一体となり、各種補助事業の情報提供や助成金等の申請を行う際の様々な統計資料の収集や収支計画などの資料作成支援、公的機関の支援体制のコーディネートを行っております。

(3) 地域の利用者の満足度を重視した経営

- ・ お客様アンケートの実施
お客様への接客対応の改善点の把握を目的として、ご来店されたお客様を対象に「お客様アンケート」を実施しました。
 - ① 実施期間 平成23年3月22日～3月31日
 - ② 対象 店頭に来店されたお客様
 - ③ 回収率 76.9% (800名配布 615名回収)
 - ④ 調査項目 「窓口対応」について8項目
- ・ 「相談・苦情対応」による「顧客満足度向上」への取組
お客様からの相談・苦情等を「大切な経営資源」として真摯に受け止め業務改善に繋げ、お客様の保護および利便性の向上を図ることを目的として取り組んでおります。
(平成22年度「相談・苦情対応」により実施した主な改善項目は以下のとおりです。)
- ① 「筆談器」の全店設置
高齢の方など筆談が必要なお客様にご利用頂く福祉機器を設置しました。
- ② 「住宅ローン顧客説明パンフレット」の作成、配布
金利リスク等についてお客様に平易な説明ができるツールとして全店に配布しました。
- ③ 視覚障がい者等の窓口振込手数料の引き下げ
視覚や手に障がいがあり、ATM操作による振込ができない場合、窓口での振込手数料をATM利用の現金振込と同額に引き下げました。」
- ④ 「顧客説明シート」の一部改正
新商品のカードローン取扱開始に伴い一部改正しました。
- ・ 振り込め詐欺被害防止の取組
全国的に多発している「振り込め詐欺」対策のため、各営業店には全国信用金庫協会や警視庁等からの対応マニュアルを配布することにより、お客様に対し注意喚起を促すなど、未然防止策に取り組んでおります。

以 上

平成22年度 地域密着型金融の取組について

平成22年4月～平成23年3月

釧路信用金庫

目 次

「地域密着型金融の推進計画」の位置付け	— 1
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化	— 2
2. 事業価値を見極める融資手法など資金供給手法の徹底	— 2
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	— 3
4. 平成22年度 経営改善支援等の取組実績	— 4

「地域密着型金融の推進計画」の位置付け

経営理念

この地域(まち)を愛し、豊かな未来(あす)を創造します。

中期(3ヵ年)経営計画(21年4月～24年3月)

テーマ「 釧路しんきん『つなぐ力』発揮2009 ～新たな価値の創造と地域の持続的発展を目指して～ 」
基本方針「 永続性ある経営基盤の確立 」

重点課題

1. 収益力の強化

2. 内部管理体制の強化

3. 預貸併進

4. 人材の育成・活用の強化

5. 地域密着型金融の深化

地域密着型金融の推進

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- (1)創業・新事業支援
- (2)経営改善支援
- (3)事業再生支援

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

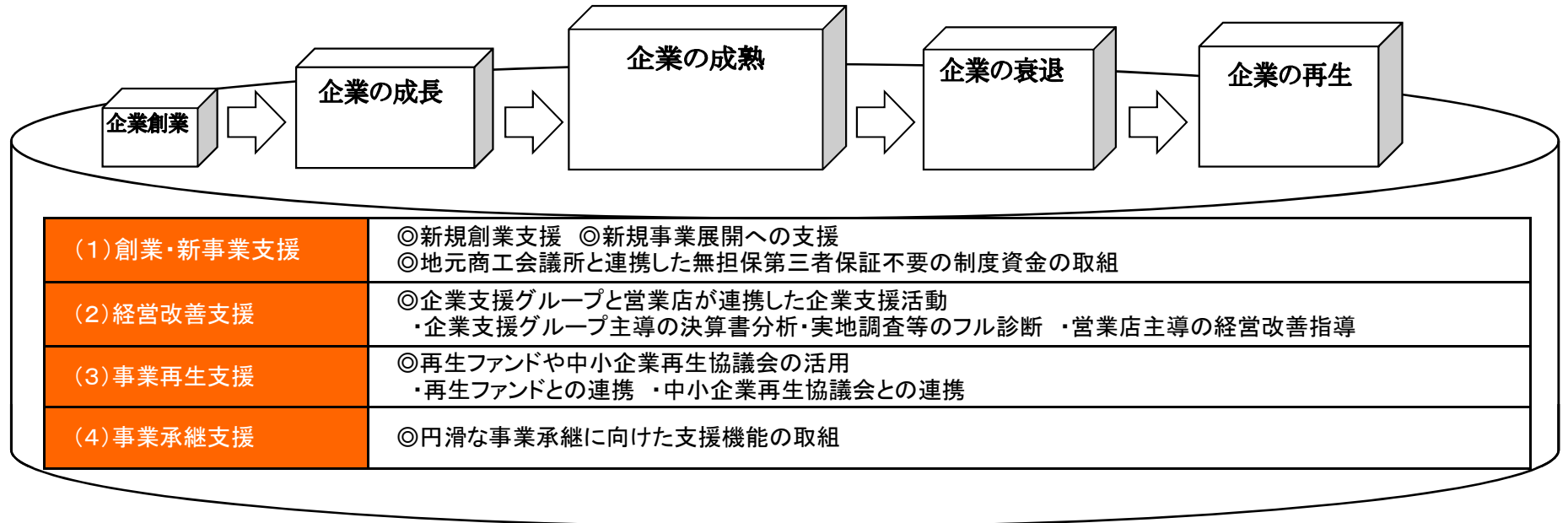
- (1)不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組
- (2)「目利き機能」の発揮に向けた取組

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- (1)地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面的」再生への取組
- (2)地域活性化につながる多様なサービスの提供

釧路しんきんの地域密着型金融【その1】

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化



事業価値を見極める融資手法を
はじめ中小企業に適した資金供給
手法の徹底

(1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組	◎スコアリングモデル融資の継続的な取組 ・経営改善資金「アシスト」の継続的取組 ・「中小企業無担保クイック融資(たんぽぽ資金)」の継続的取組 ◎動産担保融資への取組 ・流動資産担保融資(ABL)の継続的取組 ◎農業者向け融資「アグリパワー」の発売 ◎私募債発行の支援・引受け
(2) 「目利き機能」の発揮に向けた取組	◎企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取組 ・農業経営アドバイザーの育成 ・若手職員対象の審査トレーニーの実施

釧路しんきんの地域密着型金融【その2】

地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、 同時的・一体的な「面」的再生への取組

- ◎釧路公立大学「スマーターフィッシュプロジェクト」への参画
- ◎釧路産業クラスター創造研究会への参画
- ◎釧路総合振興局「くしろブランド創造検討委員会」への参画
- ◎北海道経済産業局「知的財産経営支援モデル調査事業」への参画

地域活性化につながる多様なサービスの提供

- ◎「釧路しんきん地域貢献助成制度」の取組
- ◎金融教育講座の実施
- ◎「環境バイオマスセミナーin釧路」の開催
- ◎「食品加工技術普及セミナーin釧路」の開催
- ◎各種補助事業や助成金情報の提供及び支援

地域の利用者の満足度を重視した経営

- ◎「窓口対応に係るお客様アンケート」の取組
- ◎「振込め詐欺被害未然防止」の取組
- ◎「相談・苦情等対応」による「顧客満足度向上」への取組

地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

平成22年度 経営改善支援等の取組実績(平成22年4月～平成23年3月)

(単位:先数)

(単位:%)

		期初 債務者数 A	うち 経営改善支援取 組み先数 α			経営改善支援取 組み率 α/A	ランクアップ率 β/α	再生計画 策定率 δ/α
			αのうち期末に 債務者区分がラ ンクアップした先 ... β	αのうち期末に 債務者区分が変 化しなかった先 ... γ	αのうち再生計 画を策定した先 数 δ			
正常先	①	8,101	6		3	1	0.0%	16.6%
要 注 意 先	うちその他 要注意先 ②	393	29	3	22	13	7.3%	44.8%
	うち 要管理先 ③	4	-	-	-	-	-	-
破綻懸念先	④	62	-	-	-	-	-	-
実質破綻先	⑤	70	-	-	-	-	-	-
破綻先	⑥	35	-	-	-	-	-	-
	小計 (②～⑥の計)	564	29	3	22	13	5.1%	44.8%
	合計	8,665	35	3	25	14	0.4%	40.0%

- (注) ・期初債務者数及び債務者区分は22年4月当初時点のものです。
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでおりません。